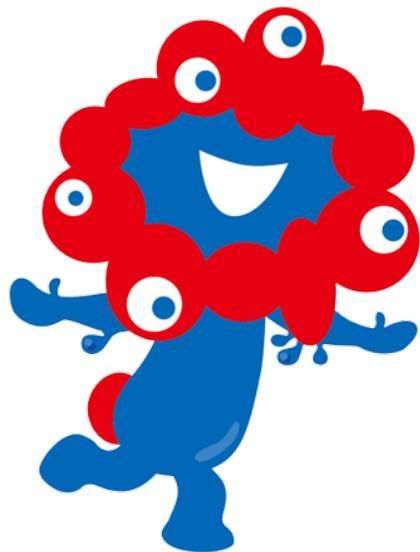




# 修学旅行等における2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博) の活用に関する説明会【第2回】



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

2024年12月



## 子どもたちの五感を刺激する大阪・関西万博は探究学習に最適です

### 1. 「いのち」を体感

- ・コロナを経験し、戦争が継続する今の時代だからこそ、改めて「いのち」の原点に向き合う重要性が高まっています。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにしたパビリオンやプログラムを通じて、学校の中では体感できない学びの場となります。

### 2. SDGs達成への取り組みを体感

- ・海外パビリオンや民間パビリオンなどのSDGs達成に向けたチャレンジを体感することで、未来社会について主体的に考えて行動するきっかけとなります。

### 3. 未来社会を体感

- ・会場全体が「未来社会の実験場（People's Living Lab）」となります。「スマートモビリティ」「デジタル」「バーチャル」「アート」「グリーン」「フューチャーライフ」など、次世代の技術や社会システムに触れることで、未来を担う子どもたちに、ここでしか味わえない経験を提供します。

### 4. 世界中を身近に体感

- ・161の国・地域と9の国際機関によって多様な文化・価値観の交流、つながり、創造が生まれる大阪・関西万博は、子どもたちにとって、国際理解を深めると共に、日本の魅力を再発見する場となります。多様性溢れる世界を理解し、感じることでできる最高の機会です。



## パビリオン

各国の多様なライフスタイル、技術革新、伝統、そして、未来に向けた取り組みを体験できる様々なパビリオンがあります。

- ✓ 160を超える国・地域・国際機関が最新の技術・独自の文化を紹介する海外パビリオン
- ✓ 各界の最前線で活躍する8名のプロデューサーが主導するシグネチャーパビリオン
- ✓ 民間パビリオン、日本館や大阪ヘルスケアパビリオン、関西パビリオン など

## イベント

楽しく、学び・気づきが得られる多種多様なイベントが毎日行われます。

- ✓ 160を超える国・地域・国際機関の参加を称えるナショナルデーやスペシャルデー
- ✓ 万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を体験できるイベント
- ✓ 未来を担う子どもたちや若者主体のイベント
- ✓ 日本の伝統文化・近代文化、地域の魅力を発信するイベント
- ✓ 科学技術や新たなデジタルテクノロジーを体験できるイベント など



● 大阪・関西万博の概要	
➤ 開催概要/会場MAP	6
➤ パビリオン情報	16
➤ 未来社会ショーケース事業	32
➤ 公式行事や催事について	39
➤ ナショナルデー・スペシャルデー	45
➤ イベント事例	53
➤ テーマウィーク	58
➤ チケット価格	60
● 会場内の安全対策	
➤ 熱中症対策	104
➤ 医療救護対策	105
➤ 災害の想定と発生時の対応	114
➤ メタンガス対策	117
● 各種情報・お問い合わせ先	
➤ 各種情報・お問い合わせ	120
● 来場にあたっての基本情報	
➤ 入場チケット・入場方法	62
➤ 来場方法	65
➤ 食事・休憩場所・会場内施設情報	82
➤ 会場内での過ごし方	89
➤ 特別な支援を必要とする方への対応	99
➤ 下見について	101



# 1 大阪・関西万博の概要





## 会場周辺拡大



- 名称 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）
- テーマ **いのち輝く未来社会のデザイン**
- コンセプト **People's Living Lab（未来社会の実験場）**
- 会場 夢洲(ゆめしま)（大阪市此花区）
- 開催期間 2025年4月13日～10月13日
- 想定来場者数 2,820万人

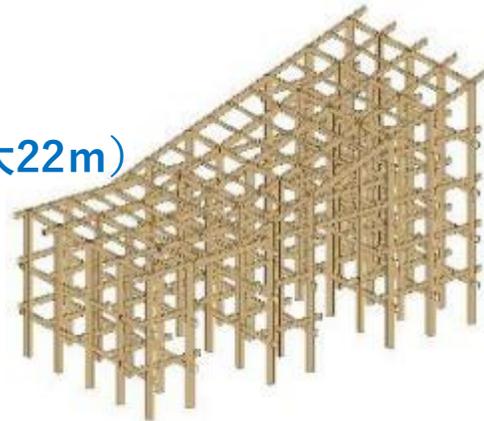


- 会場予定地は約155ha。世界とつながる「海」と「空」に囲まれた万博。
- 1周約2kmの大屋根リングが会場のシンボル



円周約2km  
直径（内径）約615m  
高さ12m（外側は最大22m）  
幅30m

架構イメージ図



大屋根リング1F：グラウンドウォーク



大屋根リング2F：スカイウォーク



このページの投影内容は資料としては非公表となります。  
ご了承ください。

※ アーカイブ映像ではご覧になれますので、そちらをご確認ください。





# 海外パビリオンの出展状況

2024/11/29 時点

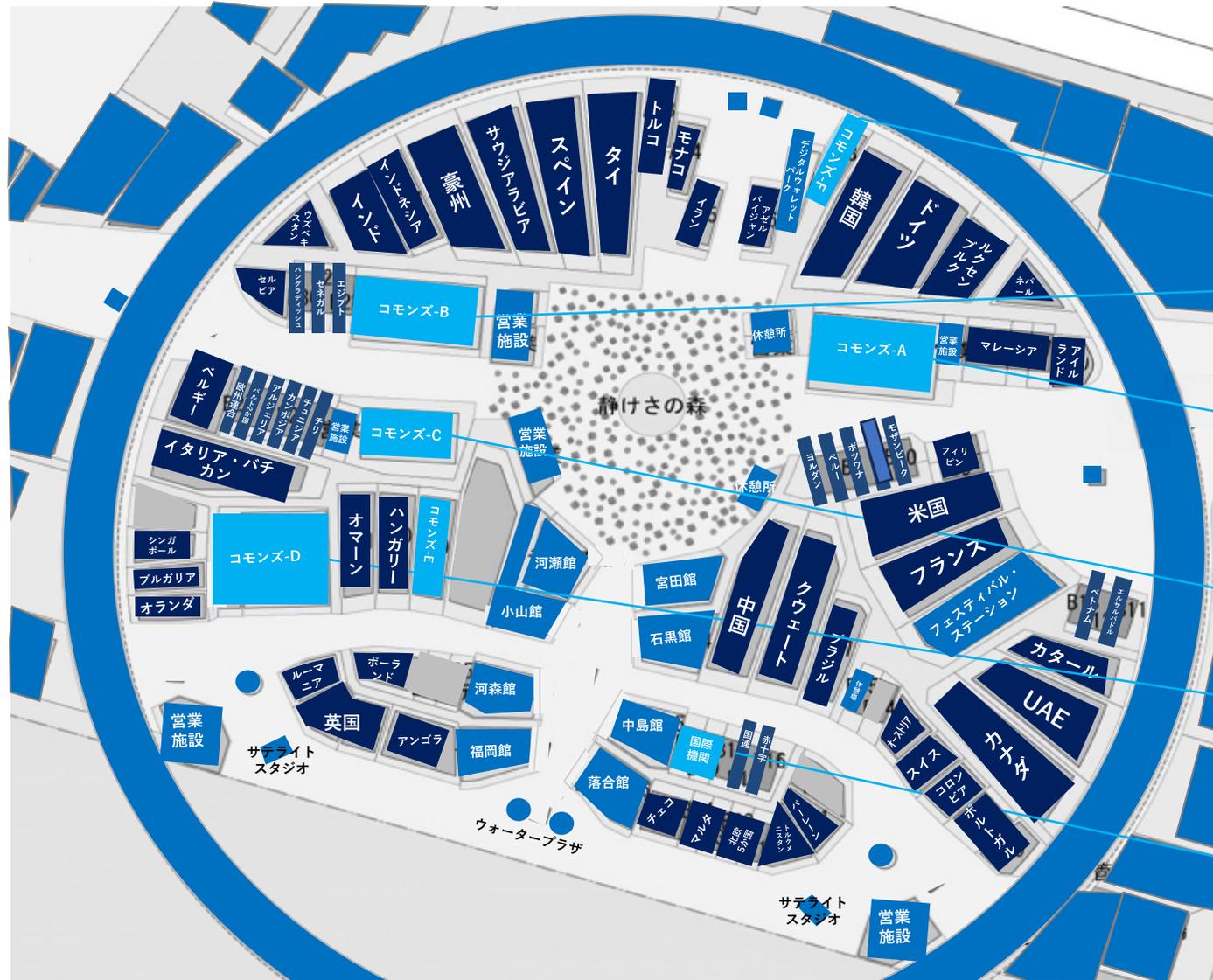


- 独自パビリオン：52か国
- 協会用意の単独館：16か国<sup>\*</sup>、3国際機関<sup>\*</sup>
- 協会用意の共同館：89か国<sup>\*</sup>、5国際機関<sup>\*</sup>
- 民間パビリオン・協会利用建物等

## 共同館区画<sup>\*</sup>

- <コモンズ-F> (2か国)
  - ・ アルメニア、カザフスタン
- <コモンズ-B> (24か国)
  - ・ エチオピア、ガイアナ、ガンビア、コートジボワール、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジャマイカ、ジンバブエ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、ソマリア、タンザニア、中央アフリカ、ツバル、ドミニカ、ナウル、ハイチ、パラグアイ、東ティモール、フィジー、ベナン、ミクロネシア、モーリタニア、レソト
- <コモンズ-A> (28か国)
  - ・ イエメン、ウガンダ、エスワティニ、ガーナ、北マケドニア、ギニアビサウ、キルギス、ケニア、ゴソボ、コモロ、サモア、スリナム、スリランカ、セーシェル、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、ソロモン諸島、トリニダード・トバゴ、トンガ、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、バルバドス、ブルンジ、ボリビア、マラウイ、モーリシャス、ルワンダ
- <コモンズ-C> (10か国)
  - ・ イスラエル、ウルグアイ、ガボン、グアテマラ、クロアチア、サンマリノ、スロバキア、スロベニア、パナマ、モンテネグロ
- <コモンズ-D> (25か国)
  - ・ アンティグア・バーブーダ、カメルーン、ギニア、キューバ、コンゴ、サントメ・プリンシペ、スーダン、赤道ギニア、タジキスタン、トーゴ、ナイジェリア、パキスタン、パレスチナ、ブータン、ブルキナファソ、ベリーズ、ホンジュラス、マーシャル諸島、マダガスカル、マリ、南スーダン、モルドバ、モンゴル、ラオス、リベリア
- <国際機関共同館> (5国際機関)
  - ・ アフリカ連合委員会、イーター国際核融合エネルギー機構、国際科学技術センター、太陽に関する国際的な同盟、東南アジア諸国連合事務局

<sup>\*</sup>区画決定済みの国・機関のみを記載



- 会場デザイン、会場運営、テーマ事業、催事の各分野は、以下のプロデューサーが担う。

## 会場デザイン プロデューサー

藤本 壮介  
建築家



## 会場運営 プロデューサー

石川 勝  
プランナー、プロデューサー



## 催事企画 プロデューサー

小橋 賢児  
クリエイティブディレクター



## 8つのパビリオンをつくる

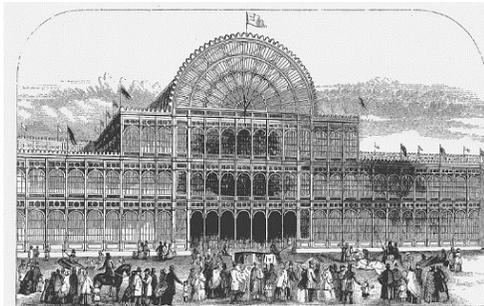
このちを守る	<p>プロデューサー 河瀬 直美</p> <p><b>-いのちのあかし-</b></p> <p>コンセプト</p> <p>わたしのなかのあなた、 あなたのなかのわたしに出会う場所</p> <p>展示イメージ</p> <p>© Naomi Kawase, All Rights Reserved.</p>	いのちを響き合わせる	<p>プロデューサー 宮田 裕章</p> <p><b>Better Co-being</b></p> <p>コンセプト</p> <p>Better Co-being</p> <p>体験イメージ</p> <p>©SANAA</p>	このちを育てる	このちを知る
	<p>プロデューサー 小山 薫堂</p> <p><b>EARTH MART</b></p> <p>コンセプト</p> <p>「食」と「いのち」にまつわる当たり前をリセットし、ひとりひとりの行動を変えるヒントにあふれた市場</p> <p>体験イメージ</p> <p>©EARTH MART / EXPO2025</p>		<p>プロデューサー 石黒 浩</p> <p><b>いのちの未来</b></p> <p>コンセプト</p> <p>技術と融合することにより、 いのちの可能性を広げる</p> <p>体験イメージ</p> <p>©FUTURE OF LIFE / EXPO2025</p>		
このちを育てる	<p>プロデューサー 河森 正治</p> <p><b>いのちめぐる冒険</b></p> <p>コンセプト</p> <p>今、ここに共に生きる奇跡</p> <p>体験イメージ</p> <p>© 2022 Shoji Kawamori/Office Shojo Onodera, All rights reserved.</p>	いのちを高める	<p>プロデューサー 中島 さち子</p> <p><b>いのちの遊び場 クラゲ館</b></p> <p>コンセプト</p> <p>STEAM ワクワク！を探す旅へ</p> <p>体験イメージ</p> <p>©steAm Inc. &amp; Tetsuo Kobori Architects All Rights Reserved</p>	このちを磨く	このちを知る
	<p>プロデューサー 福岡 伸一</p> <p><b>いのち動的平衡館</b></p> <p>コンセプト</p> <p>いのち は 動的 平衡</p> <p>体験イメージ</p> <p>© Dynamic equilibrium of Life / EXPO2025</p>		<p>プロデューサー 落合 陽一</p> <p><b>null<sup>2</sup></b></p> <p>コンセプト</p> <p>デジタルとヒューマンという新しい身体の写真鏡、 変形構造体建築による新しい風景の鏡、 デジタルとフィジカル二つの鏡を通して 磨き輝く命の形を示す</p> <p>体験イメージ</p> <p>© 2022 noiz All Rights Reserved</p>		

# 「いのち輝く未来社会のデザイン」 ≡ SDGs



19世紀

モノを見  
せる万博



(出所：国立国会図書館ホームページ)

20世紀

科学万能から  
人間性探求へ



(「写真提供：大阪府」)

21世紀

人類共通の  
課題解決



## 「いのちの危機の時代」

新型コロナ禍、ウクライナ危機や中東紛争、気候変動や環境問題等

2025年日本国際博覧会  
分断を乗り越え、  
つながりを取り戻す！

## 「いのちの万博」

- いのちに向き合う世界初の万博
- 世界160カ国を超える参加
- 国内外における対話と交流



# 公式参加者の参加状況 [2024年11月29日]

**参加目標数**

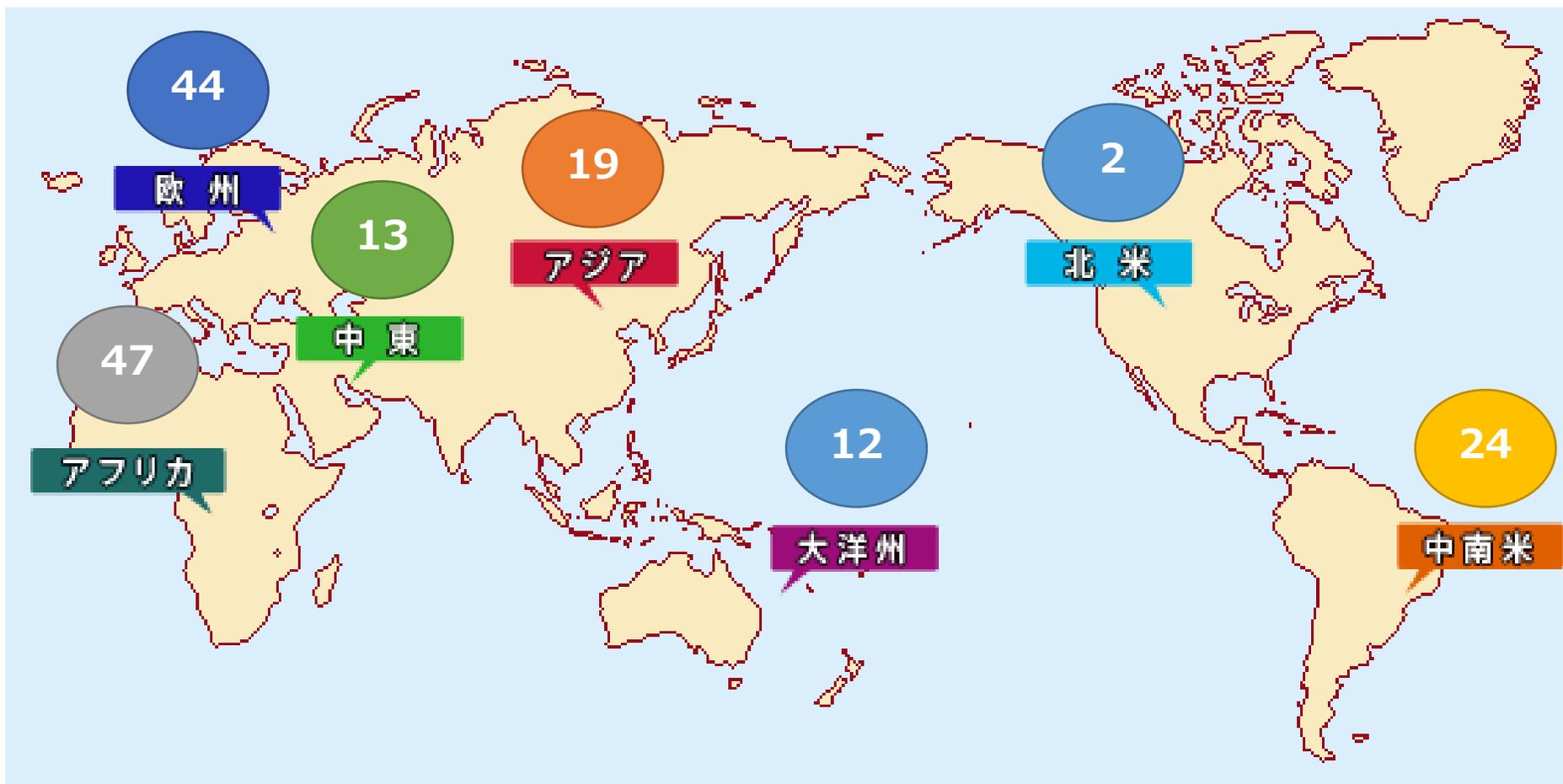
**150か国・地域**

**25国際機関**

**公式参加表明**

**161か国・地域**

**9国際機関**



(背景地図出典：外務省ウェブサイト)





©Ireland Pavilion

## アイルランド

### 想像力こそが人類の進歩の中心

石器時代からアイルランドの芸術として知られる古代のモチーフ、「トリスケル」をベースにしています。3つの巴文様はそれぞれ、国家としてのアイルランド、日本との関係、クリエイティブな協働の精神を表しています。

アイルランドパビリオンは、アイルランド産の木材を含む地球環境に優しい資材を用いており、アイルランドと日本に共通する豊かな工芸精神の伝統を反映しています。



Azerbaijan Pavilion / ELEVEN & Bellprat Partner

## アゼルバイジャン共和国

### サステナビリティへの7つの懸け橋

アゼルバイジャンの文化は多様かつ豊かであり、つながりを重視しています。なぜなら、つながりの中にこそ、明るく調和のとれた持続可能な未来への鍵があるからです。

アーチを通過するごとに、来訪者は「七つの美」の色鮮やかな旅に浸る新たな章が始まります。それぞれの美は文化的な側面を表し、賢明な洞察を与え、訪問者は知識や知恵を得られます。



©Trahan Architects

## アメリカ合衆国

### 共に創出できることを想像しよう

人類の英知を前進させる未来を来場者が思い描く場です。わび・さびから着想を得た三角形の木造建造物2棟の上にはライトアップされたキューブが浮かぶように置かれ、2面のLEDスクリーンがアメリカ合衆国の名所を映し出します。

このデザインは、アメリカパビリオンのテーマである「共に創出できることを想像しよう」を補完するものです。交流、協力、成長を促し、持続可能な社会、宇宙探査、教育、起業家精神に共に取り組むことを目指しています。





## イタリア共和国

### 芸術は生命を再生する

建築家マリオ・キュシネラによる建築で、「ルネッサンスの理想都市」を近代的に再解釈しています。

テーマは「芸術は生命を再生する」。「芸術」という言葉には、ものづくり、ファッション、デザイン、工学や研究、イノベーションに至るまで、広い意味が含まれています。

パビリオンの中に入ると、イタリアの豊かな創造性へのオマージュを体現した劇場が来場者を迎えます。最新技術と伝統が融合した最高級の“Made in Italy”がイベントや展示で披露されます。パビリオン内部には、航空宇宙、社会、人間という3つの主要な領域があります。



© ATELIER BRUCKNER

## ウズベキスタン共和国

### 知識の庭

建築デザインにもこのテーマの本質が映し出されており、先進的な建築と何世紀にもわたる遺産や文化の融合を通して、ウズベキスタンの過去と未来が織り交ざった姿を表現します。

外観を彩るのは、ウズベキスタンの刺繍、装飾品、伝統的なパターンなど、ウズベキスタンを象徴する模様。

パビリオン内には、教育、イノベーション、クリーンエネルギーの3つのセクションに分かれた展示が用意され、持続可能な開発目標に貢献するウズベキスタンの様々な取り組みを紹介します。



Design by Buchan Holdings Pty Ltd, Render by FloorSlicer

## オーストラリア連邦

### オーストラリアの活力と開放的な雰囲気、美しい自然を表現

オーストラリアパビリオンのテーマは『Chasing the Sun — 太陽の大地へ』。パビリオンの外観は、オーストラリアのシンボルであるユーカリの花から着想を得たデザインで、国の活力と多様性を象徴しています。持続可能性にも十分配慮し、過去の国際的な大規模イベントで使用された建築資材などを再利用しています。

オーストラリアを横断するパビリオンでは、オーストラリアの最新技術、豊かな文化、ダイナミックな社会を体感できる様々な文化イベントやビジネス・プログラムを開催予定です。



©BWM Designers & Architects

## オーストリア共和国

### 未来を切り拓く螺旋状のオブジェ

オーストリアパビリオンのテーマは「オーストリア：未来を作曲」。特にクラシック音楽で有名なオーストリアは、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を音楽で表現します。

空に向かって壮大に立ち上る螺旋状のオブジェは、楽譜をモチーフにデザインされており、来場者は国の多様性と創造性を体験できます。

パビリオンでは、過去から未来、既知のものから未知のものまで、現代の、そして最新のオーストリアが表現されます。また、オーストリアの伝統菓子も楽しめます。



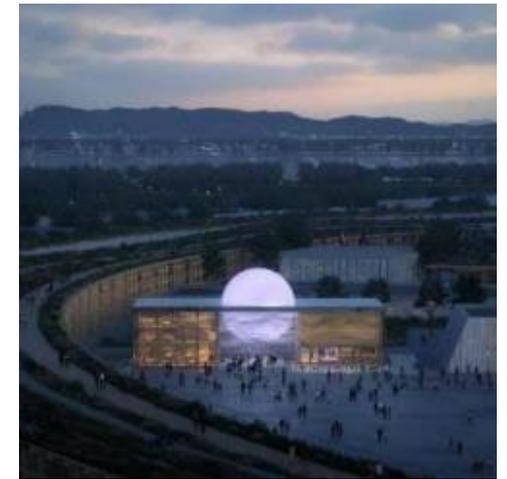
©The Commissioner General office of The Sultanate of Oman at Expo 2025 Osaka

## オマーン国

### 美しいオマーンの景色をモチーフに

オマーンパビリオンのコンセプトは「地球、水、人間性」という3つの要素。パビリオン内の廊下は、ガラスの天井が設けられ、独創的な水の流れが表現されるなど、オマーンの美しい景色をモチーフとした建築が予定されています。

オマーンの若手建築家がパビリオンの建築デザインを担当しており、建物の外には座って交流できるエリアなども設けられます。



© Plomp

## オランダ王国

### コモングラウンド - 新たな幕開け -

共に分かち合い、新しい価値を生み出すこと『コモングラウンド』を参加テーマに、オランダは人々と健全で幸せな社会構築を目指しています。

循環型コンセプトで造られるパビリオンの名は、“A New Dawn - 新たな幕開け”。建物の中心には球体があり、持続的に利用可能なクリーンエネルギーと日の出を表現しています。

人々が集い、互いに学び、刺激し合う開かれた空間のパビリオン内では、クリーンエネルギーを水から生成する新技術を紹介予定です。





©Kengo Kuma & Associates

## カタール国

伝統が革新を刺激する

隈研吾建築都市設計事務所が手がけるカタールパビリオンは、カタールのダウ船と呼ばれる伝統的な帆船と日本の伝統的な指物の技術にインスピレーションを受けたデザイン。資源と貿易の拠点である海は、カタールと日本の強い二国間関係を育み、両国を豊かにしてきました。

ぜひカタールパビリオンを訪れ、カタールの沿岸地域の歴史的・現代的な重要性を巡る旅に出かけてみませんか？



©Embassy of Canada

## カナダ

冬が春に変わるとき

カナダパビリオンのコンセプトは『再生 (Regeneration)』。

春の訪れと共に凍っていた川の水が溶ける風景をイメージしています。パビリオン外観は、カナダで見られる自然現象「水路氷結」を表現していて、川面の氷が溶けて流れることで生まれる儂（はかな）い氷の造形が魅力です。氷に覆われた外観とは対比的に、パビリオン内ではカナダの温かさ、開放性、前向きな姿勢が表現され、来館者はカナダの革新性、多様性、創造性、持続可能な社会に関する取り組みを体験できます。



## 国際赤十字・赤新月運動

人間を救うのは、人間だ。

国際赤十字・赤新月運動は、「人間のいのちと健康、尊厳を守ること。」という使命を胸に、世界中で苦しんでいる人を救う活動をしてきました。いつかこの活動が終わることを願っていますが、いまだ終わりは見えません。

ただ、人を救えるのは、人にしかできないことだと思っています。

国際赤十字・赤新月運動館では、世界の人道危機、そこに立ち向かい、立ち上がる人々の姿を描くヒューマンストーリーを、没入感の高い半球型ドームシアターで上映します。





©The Saudi Pavilion at Expo 2025 Osaka, Kansai, Japan

## サウジアラビア王国

### より良い未来のために一緒に

サウジアラビアのパビリオンでは、サウジアラビアのアイデンティティの基盤となっている独自の遺産、伝統、価値観を探求することができます。

デザインは、サウジアラビアの伝統的な都市構造物から着想を得ています。王国の歴史、文化、遺産を反映しながら、よりよい未来へのコミットメントを体現する持続可能なデザインとなっています。

サウジアラビアに深く根差した文化遺産、街や都市を探索しているような空間体験から、より持続的な未来を創造するため大きく進みつつある変革とプランへ。来場者は、サウジアラビアの新たな魅力を発見し、没入感のある壮大な旅を楽しむことができます。



© FDFA, Presence Switzerland

## スイス連邦

### 万博史上最少のEF (※) を目指して

(※) EF: Ecological Footprint

スイスパビリオンのテーマは「生命 (ライフ)」、「地球 (プラネット)」、「人間拡張 (オーグメンテッド・ヒューマン)」の3つです。

スイスは、大阪・関西万博においてエコロジカルフットプリントが最も小さいパビリオンを目指しています。

パビリオンでは活力ある未来のための解決策とシナリオを探求する対話型プログラムとして“Vitality.Swiss”を実施します。



画像提供：Acción Cultural Española

## スペイン王国

### 黒潮、二つの国をつなぐ一つの海の中へ

海と太陽、この二つの要素がパビリオンの建築を形作るシンボルです。

地球上の生命をつかさどり、そしてスペインと日本の両国のアイデンティティの根幹を成すこれらのシンボルが、スペインの地理、文化、人生観を表しています。

その一方で、東西間の豊かな交流を育んだルートの一つを生み出した「黒潮」が展示のインスピレーションの源となっています。

スペインと日本は、何世紀にもわたり、この「黒潮」によって結ばれてきました。スペインパビリオンでは、両国が、どのように、目に見えない力強い糸によって結ばれてきたのかをご紹介します。





Source: Office of the Czech Commissioner General

## チェコ共和国

### 人生のための才能と創造性

チェコパビリオンのテーマは「人生のための才能と創造性」。

パビリオンの建築は、現代的な技術と伝統的な技術の融合で作られます。その構造には最新のCLTパネルが採用される一方で、外観には芸術的なボヘミアン・クリスタルが用いられ、美しい回廊状のパビリオンが完成します。来場者はこの回廊をぐるぐると歩きながら、チェコへの理解を深めていくことになります。インタラクティブな展示では、グローバルかつクリエイティブな国としてのチェコが体験できます。



©中国国際貿易促進委員会 (CCPIT)

## 中華人民共和国

### 自然と共に生きるコミュニティの構築- グリーン発展の未来社会-

中国パビリオンのテーマは、「自然と共に生きるコミュニティの構築ーグリーン発展の未来社会ー」。

パビリオンの外壁は、中国の伝統的な書道の巻物を広げた形をモチーフにしています。自然に由来し、自然に順応し、自然と調和して生きる中国文化をアピールする展示が、皆さんを迎えます。



© German Pavilion / MIR LAVA facts+fiction

## ドイツ連邦共和国

### 循環経済「サーキュラーエコノミー」を体感

ドイツパビリオンのテーマは、「循環経済（サーキュラーエコノミー）」、タイトルは「わ！ドイツ」です。「わ！」には、循環の「環（わ）」、調和の「和（わ）」、感嘆の「わ！」の3つの意味を込めています。

パビリオン自体が循環型・持続可能な建築の出展作品となっており、建築・景観・展示を一体化し、他ではできない体験を提供します。その体験を通し、循環型未来へと続く道を歩んでいただけます。





Supplied by Belli

## トルクメニスタン

### インスパイヤー・ベター・トモロー

トルクメニスタンパビリオンのテーマは「より良い明日を作り出す (Inspiring a Better Tomorrow)」。

丸みを帯びた三角形のデザインが象徴的な天井は、「循環」「サステナビリティ」「生命の流れ」を表しています。

パビリオン内では、トルクメニスタンの文化や歴史、サステナビリティに重点を置いた同国の経済発展を体験できます。



©Lina Ghotmeh - Architecture

## バーレーン王国

### 海をつなぐ—五感で巡る旅

バーレーンパビリオンでは、バーレーン王国が長い歴史の中で困難を乗り越え適応してきた力強さを知っていただけるよう、王国の海洋文化を没入型の展示を通して体験できます。

バーレーンという名前自体が示すように、「アル・バハレイン」はバーレーンの二つの海、すなわち多くの島々を囲む海と、浅瀬に湧き出る淡水の泉を指しています。

バーレーンの島々の地政学上の特徴を活かし、『海』はバーレーンを貿易の重要な港からアラビア湾内の活力ある金融と観光の地へと変貌させる役割を果たしてきました。



© Coldefy & CRA-Carlo Ratti Associati

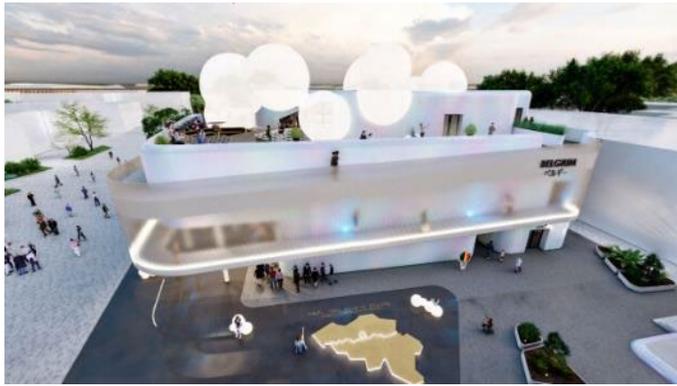
## フランス共和国

### 愛の讃歌、大胆さとコミットメントへの招待

フランスパビリオンのテーマは「愛の讃歌」。互いの小指が見えない魔法の糸で結ばれているという「赤い糸の伝説」。この赤い糸を通じて、「自分への愛」、「他者への愛」、「自然への愛」といった様々な「愛」に導かれる新しい未来のビジョンを提案します。

パビリオンのエントランスは、神秘的な雰囲気かつ開放的な劇場がデザインされ、パビリオン建屋の外側は、劇場のカーテンのようなベールで覆われています。展示の最後に庭園が姿を現します。





©BelExpo ©Carré 7

## ベルギー王国

**水の三態「固体」「気体」「液体」を体現したパビリオン**

ベルギーパビリオンのコンセプトは「水」。

パビリオンは3層に分かれ、水の三態である「固体」「気体」「液体」をそれぞれのエリアで表現します。

趣向を凝らしたパビリオンの建物の中には、レストランも設置される予定です。

展示エリアでは、ライフサイエンス、ヘルスケア分野における最新の人間中心技術が紹介されます。



The Nordic Pavilion

**アイスランド・スウェーデン王国・  
デンマーク王国・ノルウェー王国・  
フィンランド共和国**

**北欧と共に、より良い明日へ**

共同で出展する 2025 年 大阪・関西万博の海外パビリオンです。共同出展を通じて、持続可能な未来と 北欧の価値観を紹介します。パビリオンは、1,200 平方メートル、17 メートルの高さを誇る木造建築で、北欧のデザインとサステナビリティを体現しています。展示スペース、ショップ、カフェ、会議室、ミーティング施設を備え、日本および日本企業との交流と関係強化を目指しています。



パビリオン設計：アリシャ・クビツカ、ボルハ・マルティネス (Interplay Architects)

## ポーランド共和国

**代々継承される創造性遺伝子**

ポーランドは創造性豊かな人々を主な資源とする国です。ポーランドの人々には「創造性遺伝子」が代々継承され、より良い未来のために行動することや、不測の世界変化に対する柔軟性を与え技術的・社会的解決策をもたらす新しい発想を生み出す力につながっているとされています。

パビリオンの外観は、木材を基調にデザインされており、ポーランドの創造性と革新性の波が広がることを表現しています。

コンサートルームでは定期的にピアノのリサイタルが開催され、ポーランド出身の作曲家・ショパンのピアノ曲が楽しめます。



© AICEP, E.P.E. / 設計: 隈研吾建築都市設計事務所

## ポルトガル共和国

### 持続可能な未来のためのパートナーシップ

ポルトガルパビリオンのテーマは「海洋：青の対話」です。

このパビリオンでは、来場者が、生命を育む資源としての「海」を探求する、ユニークでインタラクティブなマルチメディア体験を提供します。

私たちは共に、今日の喫緊の課題ある世界から持続可能な未来に向かって、希望にあふれる「素晴らしいユートピア」への旅に出発します。

今は昔500年前、海はポルトガルと日本を結びつけました。そして、今も私たちの共有する未来を形作り続けています。文化・ビジネスイベントに限らず、ポルトガルパビリオンの中のレストランで提供される「食」でも体験できます



©STDM architects

## ルクセンブルク大公国

### Doki Doki - ときめくルクセンブルク

ルクセンブルクパビリオンのテーマは、「Doki Doki - ときめくルクセンブルク」。ルクセンブルクの持続可能性と循環型社会のビジョンを共有し、鼓動が「ドキドキ」と脈打つような体験を提供します。パビリオンは膜屋根を持つ鉄骨構造で、循環型経済の原則に従って設計され、万博閉幕後に可能な限りパビリオン部材の再利用を目指すという目標を掲げています。

中ではルクセンブルクの自然や人々の暮らしなどをデジタル技術を用いて紹介し、伝統的な料理も提供されます。



©Jerome Hein Architecte & Atelier Pierre

## モナコ公国

人は驚嘆させてくれたものを愛し、そして自分が愛するものを守ろうとする

— ジャック＝イヴ・クストー

モナコパビリオンは「Take Care of Wonder」をテーマとして掲げ、館内及び庭園での没入型体験を通して、来館者に環境問題への意識を高めてもらうことを目指しています。

自然を慈しむことは私たち自身を慈しむことであり、この地球の壊れやすい自然の驚異を大切にすることで人類の存続に貢献していることを、展示を通して伝えます。館内のワインバーでは、装いを新たにしたオテル・ド・パリ・モンテカルロのワインセラーから、選りすぐられたグラン・クリュのワインとコニャックが提供されます。

# 民間パビリオン

## 日本電信電話株式会社 NTT Pavilion



© NTT CORPORATION

次世代情報通信基盤“IOWN”による空間伝送技術で、離れた場所と空間そのものを繋ぎます。距離を超えて場を共有し、互いに存在を感じあう。そんなコミュニケーションの未来を、展示体験としてお届けします。

## 電気事業連合会 電力館 可能性のタマゴたち



©The Federation of Electric Power Companies of Japan

ワクワクする体験を通じエネルギーに関するたくさんの「可能性のタマゴ」を体験いただくことで「エネルギーの可能性で未来を切り開く」というメッセージを伝えます。

## 住友 EXPO2025 推進委員会 住友館



©Sumitomo EXPO2025 Promotion Committee

私たちが直面する社会や環境問題への関心を持ち続けてもらうため、森の中でさまざまな“いのちの物語”に出会うインタラクティブな体験や、植林体験を実施する。

## パナソニックホールディングス株式会社 パナソニックグループパビリオン「ノモの国」



ここ「ノモの国」では、子供たち一人ひとりが、心の持ちようが変わるような体験を通じて「自分を信じるチカラと一歩を踏み出す勇気」が持てるきっかけを提供する。



## 三菱大阪・関西万博総合委員会 三菱未来館



三菱未来館

©mitsubishiexpo2025

三菱未来館は地上に浮かぶマザーシップのような建物です。地下空間からパビリオンを巡り、未知なる深海から遙かなる宇宙へ、いのちを巡る壮大な旅へのご案内します。

## 吉本興業ホールディングス株式会社 よしもとwaraii myraii館



“waraii” が世界語となることを夢見て、笑いの新しい可能性を拓けて、言葉や文化を超えて、世界の子どもたちが笑顔でつながることができるチカラを示す。

## 株式会社パナソニックグループ PASONA NATUREVERSE



「からだ・ところ・きずな」をテーマにさまざまな展示を行い、いのちの歴史を学び、人類の叡智や未来社会のデザインに触れ、“いのち”への感謝を伝える。

## 特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン BLUE OCEAN DOME (ブルーオーシャン・ドーム)



©ZERI JAPAN

テーマは「海の蘇生」で、劇的な映像体験で、地球や海岸に対する行動変容を引き起こすとともに、「海の持続的活用」を啓発し「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実現に取り組みます。



## 株式会社バンダイナムコホールディングス GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION



©創通・サンライズ

「ガンダム」の持つ壮大な世界観には、まだ実現できていない新しい技術や可能性が詰まっている。「ガンダム」を通して新たなテクノロジーや、宇宙について興味を持つきっかけを提供する。

## 玉山デジタルテック株式会社 TECH WORLD



「世界をつなぎ、より良い未来の暮らしへ」をコンセプトに、デジタル技術を用いて、自然との共存、人とのつながり、輝くいのちという未来社会ビジョンを実現する。

## 一般社団法人日本ガス協会 ガスパビリオン おばけワンダーランド



提供：一般社団法人日本ガス協会

「化ける、未来！」をコンセプトとし、カーボンニュートラル社会の実現に向けた未来の技術などを伝えます。「おばけ」たちと一緒に、未来に向けて「化ける」ドキドキ・ワクワクな体験をお楽しみ下さい！

## 飯田グループホールディングス株式会社 飯田グループ×大阪公立大学共同出展館



提供：飯田グループホールディングス株式会社

全ての「いのち」あるものが幸せに暮らせるようにという希望を西陣織を纏ったメビウスの形に表現。伝統と進化の融合によって実現する未来社会を体験できる。

## 一般社団法人大阪外食産業協会 ORA外食パビリオン「宴～UTAGE～」



提供：ORA Osaka Restaurant Management Association

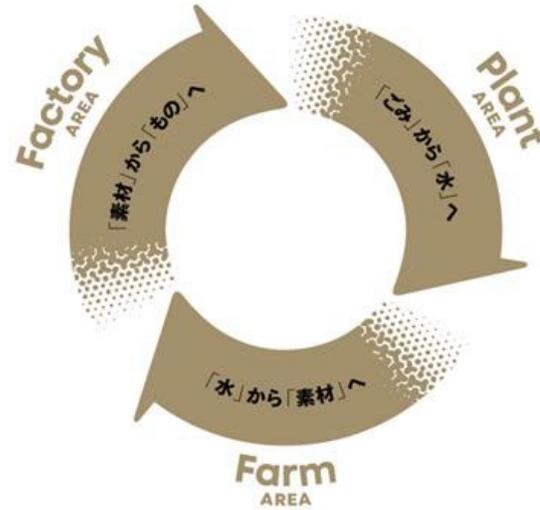
世界に「宴～UTAGE～」として定着させていくとともに、おもてなし、食体験、新境地、賑わい、外食産業の発展を「宴～UTAGE～」の中で目指す。



## テーマ 『循環“いのちと、いのちの、あいだに”』



外観



藻類に扮したキティ

- 微生物のはたらきによって、**ごみが分解**されあらゆるいのちの源でもある**水へと姿を変える「プラントエリア」**。藻類の力と、カーボンリサイクル技術により、**ものづくりの素材が生まれる「ファームエリア」**。日本が培ってきた**伝統的なものづくりを創出する「ファクトリーエリア」**の3つのエリアで**循環を表現**。
- 藻類（そうるい）が主役となる**「ファームエリア」では、ハローキティが展示内容を紹介予定**。





## ■ 展示内容

### 中小企業・スタートアップ

### 「展示・出展」ゾーン

大阪の中小企業・町工場・  
スタートアップの技術で社会課題を解決

#### ○ 展示ポイント

- 廃棄される魚を活用するための機械
- どんな道でも安心・安全に走れるスーパー車椅子
- サステナブルに基づく繊維・ファッション産業  
- リサイクル繊維素材、植物由来素材を用いた染色、帽子、靴
- 非接触による血中バイオマーカーの測定
- 脳波測定、AI判定に基づく個人の気分に合わせた音楽提供

(公社)2025年日本国際博覧会大阪パビリオンの提供資料から作成



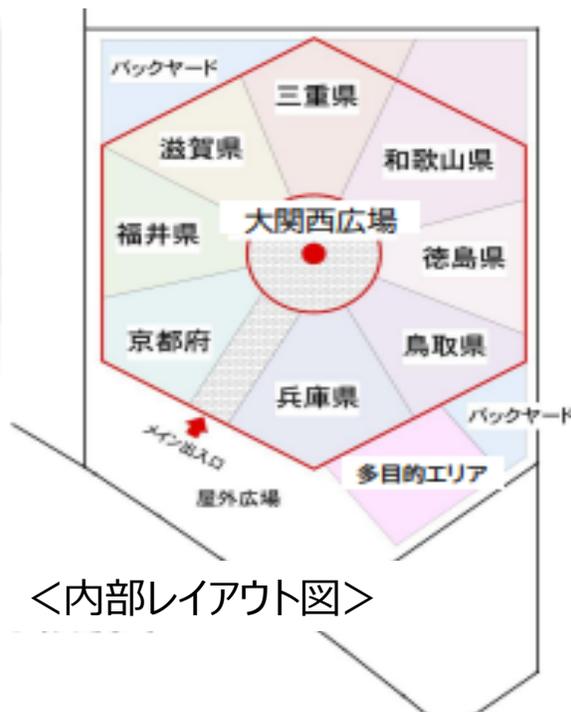
# 関西パビリオン（関西広域連合）

- 関西パビリオンについては、関西広域連合の構成団体である **7府県**（滋賀県・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・鳥取県・徳島県）と連携団体である **福井県・三重県**の **全9府県**が参加。奈良県以外の8府県は個別に展示スペースを設ける。
- 本年5月に、出展基本計画を公表。**テーマは「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」**。**①関西全体を表現する展示エリア、②出展参加府県による独自展示エリア、③WEBパビリオンを展開し**、関西広域連合及び参加府県が創意工夫を凝らし魅力ある関西を表現。
- **建物のコンセプトは、「笑顔あふれる輝く未来へ、いつも楽しい、にぎわいのパビリオン」**。

灯籠をイメージした六角形のパビリオンで、膜をスクリーン

としたプロジェクションマッピングを検討。

敷地面積：2453.01㎡  
 建築面積：1653.43㎡（建ぺい率：67.41%）  
 延床面積：1874.43㎡



<内部レイアウト図>

エリア	ゾーン	延床面積
展示エリア	大関西広場	166㎡
	京都府ゾーン	126㎡
	福井県ゾーン	126㎡
	滋賀県ゾーン	126㎡
	三重県ゾーン	160㎡
	和歌山県ゾーン	251㎡
	徳島県ゾーン	126㎡
	鳥取県ゾーン	126㎡
	兵庫県ゾーン	160㎡
多目的エリア		130㎡
バックヤード		377㎡
合計		1,874㎡



## ◆ コンセプト

When women thrive, humanity thrives ～ともに生き、ともに輝く未来へ～



- 日本や世界における**女性活躍の状況**を国内外に**発信**
- 国際的にみても**遅れの目立つ日本の女性の社会進出**や、**ジェンダーギャップ**（性別に伴う格差）など、**来場者に自分事として考えてもらう施設**

